

地方独立行政法人大阪府立病院機構

平成19年度 年度計画の概要

1 計画のポイント

初年度(18年度)に築いてきた運営管理体制や医療、経営における取組を基礎として、2年目(19年度)は、さらに「ステップ」の年として飛躍する。

- ① 府立の病院として求められる公的使命を果たすため、高度専門医療や行政的医療において、19年度についても、新規取組や機能拡充を行うなど積極的な取組を展開する。併せて大阪の医療・病院を支える人材の確保・育成を図る。
- ② 患者・府民の満足度向上を図るため、患者満足度調査等を活用した自己点検により、患者サービス等の向上に努める。
- ③ 第1期中期目標期間中に不良債務を解消するため、支出については、SPDの取扱対象の拡大やコンストラクション・マネジメント方式による施設改修のモデル的实施など創意工夫を凝らした取組を進めることにより縮減に努めるとともに、収入については、特に高度医療の一層の取り組みや医療の効率化による増収確保(診療単価の向上等)に努め、法人全体で中期計画の収支見込を上回る単年度資金収支の黒字をめざす。

2 主な取組事項

① 公的使命を果たすために

【高度専門医療の充実等にかかる各病院の取組】

急性期c	○身体障害者福祉センター附属病院との統合による障害者医療・リハビリテーション医療部門の開設 ○SCU(脳卒中集中治療室)やCCU(心疾患集中治療室)等の救命救急医療の体制強化 ○地域がん診療連携拠点病院としての機能充実(がん相談支援センター機能、外来化学療法室の整備)
呼吸器c	○肺がんや乳がんの早期発見のための検査機器(蛍光気管支鏡、マンモグラフィ)の導入 ○結核医療の充実(小児科病棟に結核病室の整備、結核患者に対する透析治療の開始)
精神c	○心神喪失者医療観察法に基づく患者の入院体制の整備 ○緊急措置入院受入の24時間体制の実施
成人病c	○都道府県がん診療連携拠点病院としての体制強化 (がん相談支援センターの充実、地域医療機関との連携) ○難治性がんに対する手術件数の増加(17年度実績768件、18年度目標800件、19年度目標870件)
母子c	○ハイリスク妊産婦等への重点的対応 ○地域医療機関等との連携による入院する子どもの在宅療養への移行推進

【人材の確保・育成】

- 女性医師はじめ医師の労働環境の整備等検討、業績を反映した医師の人事評価制度の導入
- 認定看護師及び専門看護師の資格取得の促進
- 病院運営に関する専門的知識を有する民間人の登用

② 患者・府民の満足度向上

- 18年度に実施した患者満足度調査の結果を踏まえ、課題を抽出し、患者・府民サービスの改善等に取り組む。

③ 不良債務を解消するために

- 病病・病診連携等による患者確保及び高度専門医療の提供等による診療単価の向上
- 診療報酬請求精度調査に基づく点検
- 業務の見直し・アウトソーシング等による給与費の抑制
- SPDの取扱対象(消耗品)の拡大、CM(コンストラクション・マネジメント)業者を活用した施設改修のモデル的な実施

〔19年度 当初予算〕

(単位:億円)

	法人全体	急性期C	呼吸器C	精神C	成人病C	母子C
営業収益	607.9	183.6	95.1	53.0	159.8	116.3
うち医療収益	485.4	158.3	74.6	28.4	134.2	90.0
うち運営費負担金	121.0	24.9	20.5	24.3	25.3	26.0
営業外収益	8.7	5.0	0.8	0.1	1.1	1.6
資本収入	42.2	13.9	5.2	0.8	10.9	10.4
収入計①	658.7	202.5	101.1	54.0	171.8	128.3
営業費用	595.2	181.5	94.2	52.3	149.5	110.4
医療費用	588.0	181.5	94.2	52.3	149.5	110.4
給与費	337.9	98.6	58.3	41.5	77.4	62.1
材料費	139.7	48.7	15.3	4.8	43.3	27.7
経費	105.2	32.8	20.0	6.0	26.5	20.0
その他	5.2	1.5	0.6	0.1	2.3	0.5
一般管理費	7.3					
営業外費用	7.9	5.6	0.4	0.1	0.2	1.6
資本支出	42.2	13.9	5.2	0.8	10.9	10.4
費用計②	645.3	201.0	99.8	53.2	160.6	122.3
資金収支差①-②	13.4	1.6	1.4	0.8	11.2	5.9

※身体障害者福祉センター附属病院との統合による影響を含む。収益的収支、資本収支を合わせた予算。

(参考) 中期計画の資金収支見込

(単位:億円)

	決算	第1期中期計画				
	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
単年度資金収支	△4.2	11.1	9.4	16.0	14.2	19.9
累積資金収支	△64.8	△53.7	△44.3	△28.3	△14.1	5.8
不良債務比率	15.0%	12.0%	9.6%	6.1%	3.0%	—

〔施設及び整備に関する計画〕

施設及び整備の内容	予定額	財源
急性期・総合医療センター外来化学療法室整備 呼吸器・アレルギー医療センター病棟浴室等整備 精神医療センター再編整備 成人病センター外来診察室整備 母子保健総合医療センターリニアック棟整備 医療機器整備等	2,717百万円 (建設改良費)	大阪府長期借入金等